



2020年10月30日

各 位

会社名 株式会社シーティーエス
代表者名 代表取締役社長 横島 泰蔵
(コード番号：4345 東証第一部)
問合せ先 取締役 執行役員 横島 連
経営企画部長
(TEL. 0268-26-5070)

今後の投資計画に関するお知らせ

当社は、拡大するお客さまのレンタルニーズに対応するため、今後以下の投資を実施していく予定でありますのでお知らせいたします。

記

1. システム事業

建設現場事務所でのモバイル回線サービスやネットワークカメラ等の需要増加に対応するため、現在の建設 ICT 管理センターを「デジタル機器管理センター」にリニューアルします。現状の約3倍のレンタル機器の運用が可能となるよう、延床面積約1,000㎡(地上2階)の建物全面をシステム事業で活用します。今年8月に開設した、国内初となる屋外環境でネットワークカメラのソリューションの研究開発を行う「DEフィールドラボ」と合わせて、本社敷地全体をITインフラサービスに特化した施設とすることで、システム事業の生産性と付加価値の向上を図っていきます。

2. 測量計測事業

建設 ICT 管理センターで行っている測量機器の保管やメンテナンス等を、2021年3月に本社近隣に完成予定の「測量機器管理センター」へ移設します。敷地面積約2,500㎡、延床面積約1,000㎡(一部2階建)の場所への移転により、管理・メンテナンスのスペースは現状の4倍となり、年間メンテナンス台数を現状の1万数千台から5万台まで増やすことが可能となります。また建物内には、世界的測量機器メーカーから「ディーラーとしては世界一の設備」と評される、直線距離50m超の基線場[※]を最大4基、3Dスキャナーの基線場を最大2基設置しますので、測量機器の点検・調整等が高精度かつ天候に左右されずにできるようになります。「測量機器管理センター」への移転により、測量計測事業の業務効率化と稼働率向上とともに、整備品質の向上まで実現できる予定です。

以上2つの設備投資に加え、人員採用を強化することで、主力商品・サービスの受注増加への対応と、建設 ICT の専門企業としてお客さまからの期待に十分応えられる基盤を構築し、中期経営方針で掲げた全国展開の推進をさらに加速させてまいります。

※基線場(きせんば)とは、測量機等の距離の測定性能の点検や検定ができるよう、予め測定された基準点間の距離(基線)を持つ複数の測点から構成されている場所のことをいう。

以上